

# 膵頭十二指腸切除術後合併症リスク低減のための予防的抗生剤の選択 -当院での新たな取り組み-

## ■ 研究の対象となる方

2016年1月から2021年10月に膵頭十二指腸切除術を受けられた方

## ■ 目的・方法

膵頭十二指腸切除術(PD)は腹部手術の中で最も高侵襲な手術のひとつで、術後合併症のリスクが高いことが知られています。中でも手術部位の感染性合併症は再手術などの侵襲の大きな治療を要する合併症に繋がるリスクが高く、当院でも予防のための様々な工夫をしています。中でも手術の前後に使用する予防的抗菌薬に関してはこれまでの研究結果を受け、2021年3月からこれまでと異なるピペラシリンナトリウムへ変更しました。

今回の研究は、予防的抗菌薬を変更したことで、PD術後の合併症にどのような影響があるかを明らかにすることを目的としています。

この研究では、診療の中で得られた情報を使用し調査解析を行います。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## ■ 実施期間

2022年1月31日～2025年7月

## ■ 研究に使用する情報

年齢・性別・BMI・基礎疾患・病名・術前栄養評価・血液検査データ・細菌培養データ・治療後の転帰など

## ■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<b>連絡先</b>	済生会熊本病院 外科 主任医員 伊東山瑠美（研究責任者） 住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)
------------	---

以上